

2022年度  
大学院（通信制）  
学生募集要項

<修士課程>

連合国際協力研究科  
保健科学研究科

<博士(後期)課程>

心理学研究科



学校法人 順正学園  
吉備国際大学

〒700-0022 岡山県岡山市北区岩田町2-5  
入試広報室

TEL 086-231-3600 FAX 086-231-3601

# 目 次

## I 連合国際協力研究科 国際協力専攻 修士課程

1. アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位	1
2. 出願資格	1
3. 募集日程	1
4. 選考方法及び試験時間割	1
5. 連合国際協力研究科の概要	2
6. 開講科目（2021年度）	2
7. スクーリング日程（2021年度参考）	2
8. スクーリング時の宿泊について	2
9. 教育課程の編成	3
10. 通信教育の教育方法	3
11. 国際協力経験者の入学金免除について	3
12. カリキュラム表・担当教員一覧（2021年度）	4
13. 教員プロフィール（2021年度）	6

## II 保健科学研究科 理学療法学専攻 修士課程

1. アドミッションポリシー・募集課程・募集定員及び修業年限	7
2. 出願資格	7
3. 募集日程	7
4. 選考方法及び試験時間割	8
5. 保健科学研究科 理学療法学専攻の概要	8
6. 開講科目（2021年度）	8
7. スクーリング日程（2021年度参考）	9
8. スクーリング時の宿泊について	9
9. 教育課程の編成	9
10. 通信教育の教育方法	9
11. カリキュラム表・担当教員一覧（2021年度）	10
12. 教員プロフィール（2021年度）	12

## III 保健科学研究科 作業療法学専攻 修士課程

1. アドミッションポリシー・募集課程・募集定員及び修業年限	13
2. 出願資格	13
3. 募集日程	13
4. 選考方法及び試験時間割	14
5. 保健科学研究科 作業療法学専攻の概要	14
6. 開講科目（2021年度）	14
7. スクーリング日程（2021年度参考）	15
8. スクーリング時の宿泊について	15
9. 教育課程の編成	15
10. 通信教育の教育方法	15
11. カリキュラム表・担当教員一覧（2021年度）	16

12. 教員プロフィール（2021年度）	18
<b>IV 心理学研究科 心理学専攻 博士（後期）課程</b>	
1. アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位	19
2. 出願資格	19
3. 募集日程	19
4. 選考方法及び試験時間割	20
5. 出願に際して	20
6. 心理学研究科の概要	20
7. 開講科目（2021年度）	20
8. スクーリング日程（2021年度参考）	21
9. スクーリング時の宿泊について	21
10. 教育課程の編成	21
11. 通信教育の教育方法	21
12. カリキュラム表・担当教員一覧（2021年度）	22
13. 教員プロフィール（2021年度）	23
<b>V 共通事項</b>	
1. 出願書類等	24
2. 出願方法及び出願先	25
3. 合格発表及び入学手続	25
4. 個人情報の取り扱いについて	26
5. 学費（2022年度）	26
6. 新入生オリエンテーションについて	26
7. 長期履修制度について（修士課程）	26
8. 入学前の既修得単位の認定について	27
9. 入試会場	27
10. 志願票記入例	28
<b>● 案内図</b>	
スクーリング会場交通案内図	29

学校法人 順正学園  
建学の理念

学生一人ひとりのもつ能力を  
最大限に引き出し引き伸ばし、  
社会に有為な人材を養成する。

創立者 加計 勉



# 大学院（通信制）連合国際協力研究科〔国際協力専攻〕修士課程

## (1) アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

(アドミッションポリシー：求める人物像)

自らの専門性をもとに、グローバル社会が直面している多様な課題を解決するための国際協力分野の専門家を志す人。

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限	学位
連合国際協力研究科	国際協力専攻	修士課程	7名	2年	修士(国際協力)

## (2) 出願資格

2022年3月31日までに以下のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- ⑦ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、大学における所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
- ⑧ 指定された専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を修了した者
- ⑨ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

※上記⑦、⑨により出願を願ひ出る者は、各願書受付期間の1ヶ月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

## (3) 募集日程

区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日
(修士) I期入試	2021年11月4日(木)	2021年11月28日(日)	2021年12月6日(月)	一次：2021年12月16日(木) 二次：2022年2月3日(木)
	2021年11月18日(木)			
(修士) II期入試	2022年1月17日(月)	2022年2月13日(日)	2022年2月21日(月)	一次：2022年3月3日(木) 二次：2022年3月22日(火)
	2022年2月3日(木)			
(修士) III期入試	2022年2月7日(月)	2022年3月6日(日)	2022年3月14日(月)	2022年3月24日(木)
	2022年2月24日(木)			

注1：願書受付は受付期間最終日の消印有効

但し、出願資格に疑義のある者は、受験できないことがあるので早めに相談すること

注2：入学手続は締切日必着

出願前に研究指導を希望する教員・研究テーマについて、研究科ホームページの

「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。

また、出願資格に疑義のある方も早めにご相談ください。

(通信教育事務課) TEL：0866-22-9191 E-mail：tsushin@kiui.ac.jp

URL：http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/kokusai/



## (4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・事前課題（小論文）・卒業論文概要・成績証明書等〕及び面接

時間	試験内容	入試会場
13：40～	受験上の注意、受験者の確認	岡山 東京 (p.27参照)
14：00～	面接〔事前課題（小論文）についての口頭試問及び専攻分野・研究分野について〕	

## (5) 連合国際協力研究科の概要

本研究科は、人間の安全保証と人間開発を重視する観点から、国際社会における多様な課題に対して、自らの専門性をもとに柔軟に対応できる高度な専門的知識・能力を有する人材の養成を目的とした教育を行うものであります。

実社会で身につけた実務的な知識・経験を学術の理論として再構築し、総合的な判断力を養うことを希望する人々は増加傾向にあります。したがって、このような社会のニーズに対応し、社会人への再教育及び体系的教育を積極的に推し進めることは、国際協力分野における人材の蓄積に寄与するものと考えます。

国際協力分野において求められる人材は、必要とされる専門的知識の他、語学力に十分裏付けされたコミュニケーション能力、調整能力、事後評価能力に加えて、異文化社会において自ら活動し得る精神的な強靱さと豊かな人間性が不可欠です。本研究科では本学と連携する国際機関、政府系機関、非政府系機関等と協力しつつ、現場における課題に柔軟に思考できる能力と深い洞察力を滋養するための実践的な教育の充実を目指しています。

以上のように、本研究科においては、これまで本学が培った社会／自然科学分野における教育・研究、人材育成のノウハウを十分に活用し、国際社会における多様な課題に対して自らの専門分野を通して柔軟に対応できる学際的な能力と精神を持った人材を養成するため、2006年4月に開設しました。

2009年度からは九州保健福祉大学との連合大学院となり、より広範囲な研究分野を確立しております。

## (6) 開講科目（2021年度）

[選択必修科目]

国際看護・母子保健学特論	国際緊急援助論	国際ボランティア特論	国際協力特論
国際保健学特論	感染症特論	地球環境科学特論	環境管理学特論
循環型社会学特論	開発経済学特論	開発教育学特論	人口学特論
国際文化特論	地域調査法特論	地域研究特論 I	地域研究特論 II

[必修科目]

国際協力総論	特別研究
--------	------

## (7) スクーリング日程（2021年度参考）

期 間	科目名	会 場
2021年 6 月27日(日)	地域研究特論 I	東京会場
2021年 7 月17日(土) } 2021年 7 月18日(日)	地域調査法特論	吉備国際大学 南あわじ志知キャンパス
2021年 8 月27日(金) } 2021年 8 月29日(日)	●国際協力総論 ●特別研究	東京会場
2022年 1 月28日(金) } 2022年 1 月30日(日) ※	地域研究特論 I ●特別研究	東京会場

なお、科目名称前の「●」は必須科目です。

※ 印刷授業科目の科目修了試験は、冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

## (8) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については、講義時間以外の時間を利用して、個別相談や個別指導等が開催されるため、原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については、各自の負担となります。

## (9) 教育課程の編成

本研究科の設置科目は、共通必修科目、共通選択科目群、総合科目から構成されており、受講者は各自の専門分野を念頭に体系的な履修が求められます。課程修了までに履修すべき単位は30単位以上です。

共通必修科目（1年次履修）は、人間開発およびそれと関連するテーマを具体的事例に即して紹介することにより、各自の専門性と関連づけながら人間中心の開発を理解することを目的とした「国際協力総論」です。

共通選択科目群（1・2年次履修）は、国際協力に必要な開発理論・戦略等を修得するための「国際緊急援助論」、「国際ボランティア特論」、「国際協力特論」、国際協力において重要となる環境社会配慮（EIA）に関する専門知識を修得するための「地球環境科学特論」、「環境管理学特論」、「循環型社会特論」、各種専門知識を修得するための「国際看護・母子保健学特論」、「国際保健学特論」、「感染症特論」、「開発経済学特論」、「開発教育学特論」、「人口学特論」、「国際文化特論」、そして調査・研究に関する専門基礎科目としての「地域調査法特論」、「地域研究特論Ⅰ」、「地域研究特論Ⅱ」の合計16科目から構成されています。

また、総合科目（1～2年次履修）の「特別研究」は、修士論文の作成に必要な知識や技術を修得するために設けられており、学生ひとりひとりの研究進捗状況に応じて指導教員および副指導教員が適時適切な指導を行います。学生の専門性（例えば、環境リスクマネジメント、保健医療、社会／文化・経済・教育など）を深化させながら、国際協力の知識や技術、調査・研究や論文作成の方法を体系的に身につけることができます。

## (10) 通信教育の教育方法

### 「印刷授業」

印刷授業は、主にテキスト教材を使用して、自宅で自学自習を進めていく方法です。

一般に本研究科で開設される科目においては、その多くで印刷授業が行われます。

印刷授業では、担当教員が選定したテキスト・参考文献等を使用して自学自習を行います。また、学修進度に応じて、個々の能力や関心事にも考慮したレポート課題が出題されます。レポート課題は一科目につき年3回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進捗を把握し綿密な指導を行うことで、高水準の大学院教育を行います。

なお、すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の可否、科目修了試験受験の可否につきましては、別途通信教育事務課より通知があります。

### 「面接授業」(スクーリング)

面接授業とは、主に通学制の講義で行われている、教員との直接対面により学修を進めていく方法です。面接授業を実施することにより、一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。スクーリング会場については、前ページ「(7) スクーリング日程」をご覧ください。

※スクーリング会場は、今後の社会情勢等により変更となる場合があります。

### 「印刷・面接併用授業」(TS科目)

印刷授業と面接授業を組み合わせることで、より効果的な理解と実践力を身につけることができます。本科目は印刷授業と面接授業に合格する必要があります。

なお、必修科目「国際協力総論」「特別研究」のスクーリングは、東京会場(※)で開講します。会場については、前ページ「(7) スクーリング日程」をご覧ください。

※スクーリング会場は、今後の社会情勢等により変更となる場合があります。

## (11) 国際協力経験者の入学金免除について

本学入学前に下記のいずれかに該当する者。(出願時に証明書等をご提出ください)

- ① 国際協力機構(JICA)の行う青年海外協力隊(JOCV)の派遣事業に参加し、2年以上の国際協力の経験を有する者(証明書が必要)
- ② 特定非営利活動法人アムダ(AMDA)が国際協力の経験を有すると認めた者(推薦状が必要)
- ③ 自衛隊に所属し、国際協力活動を行った経験が証明できる者(証明書が必要)

詳しくは、通信教育事務課(TEL:0866-22-9191)までお問い合わせください。

※出願時に証明書等の提出がない場合は免除できませんので、ご注意ください。



## (12) カリキュラム表・担当教員一覧 (2021年度)

(通信制) 連合国際協力研究科 国際協力専攻 修士課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
共通必修	国際協力総論	T S	1	4	◎	教授 教授 教授 准教授 兼任准教授 客員教授 非常勤講師	秋葉敏夫 末吉秀二 鈴木剛史 松葉隆司 大下浩司 濱島敦博 坂山英治 長谷川光
共通選択	国際看護・母子保健学特論	T	1・2	4	○	客員教授	柳生文宏
	国際緊急援助論	T	1・2	4	○	教授	鈴木剛史
	国際ボランティア特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	乾直樹
	国際協力特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	橋本由紀子
	国際保健学特論	T	1・2	4	○	教授	秋葉敏夫
	感染症特論	T	1・2	4	○	教授	松葉隆司
	地球環境科学特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	小田淳子
	環境管理学特論	T	1・2	4	○	准教授	大下浩司
	循環型社会学特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	小田淳子
	開発経済学特論	T	1・2	4	○	兼任准教授	濱島敦博
	開発教育学特論	T	1・2	4	○	客員教授	坂山英治
	人口学特論	T	1・2	4	○	教授	末吉秀二
	国際文化特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	小谷真吾
地域調査法特論	T S	1・2	4	○	教授 兼任准教授	末吉秀二 山本敦之	

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
共通選択	地域研究特論Ⅰ	S	1・2	2	○	教授	鈴木剛史
	地域研究特論Ⅱ	T	1・2	4	○	非常勤講師	長谷川光子
総合科目	特別研究 *論文指導教員	T S	1～2	6	◎	教授 教授 教授 准教授	秋葉敏夫* 末吉秀二* 鈴木剛史* 松葉隆司* 大下浩司*

※科目の下線つき担当者は、その科目の主担当者を示す。

#### 修了要件

共通必修科目1科目4単位，共通選択科目5科目20単位以上，総合科目1科目6単位，合計30単位以上を修得し，かつ必要な研究指導を受けた上で，当該大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

\* T = 印刷授業科目    T S = 印刷授業と面接授業の複合科目    S = 面接授業科目  
◎ = 必修授業科目    ○ = 選択授業科目

(13) 教員プロフィール (2021年度)

職名	教員氏名 (フリガナ)	専門・研究分野
研究科長/ 教授	末吉 秀二* (スエヨシ シュウジ)	人口学, 国際保健学, 人類生態学, フィールドワークを基にアラブ社会における出生力低下のメカニズムを明らかにする
教授	秋葉 敏夫* (アキバ トシオ)	血液由来感染症, 途上国の保健医療分野における人材養成
教授	鈴木 剛史 (スズキ タカシ)	国際関係学 (東南アジア, 難民問題等), 国際協力における組織マネジメント, チームワーク&リーダーシップ理論
教授	松葉 隆司* (マツバ タカシ)	微生物学, 人獣共通感染症, 感染微生物の宿主における生残機構
准教授	大下 浩司* (オオシタ コウジ)	環境分析科学・文化財分析科学, 環境および文化財分野における分析科学的研究

\*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては、本学研究科ホームページに掲載していますのでご確認ください。

URL : <http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/kokusai/>



## 大学院（通信制）保健科学研究科〔理学療法学専攻〕 修士課程

### (1) アドミッションポリシー・募集課程・募集定員及び修業年限

（アドミッションポリシー：求める人物像）

理学療法士として臨床活動や養成現場における資質と指導的役割のさらなる向上を目指し、『臨床における疑問を研究で解く』という理念に共感した上で高度な医学的・リハビリテーション科学的知識を身につけ、理学療法の対象となる人々の運動機能や生活機能を維持・改善し、障害を予防することのできる高度な専門的職業人を志している人。

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
保健科学研究科	理学療法学専攻	修士課程	15名	2年

### (2) 出願資格

理学療法の実務経験が3年以上ある者で、2022年3月31日までに以下のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- ⑦ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、大学における所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
- ⑧ 指定された専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を修了した者
- ⑨ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

※上記⑦、⑨により出願を願ひ出る者は、各願書受付期間の1ヶ月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

### (3) 募集日程

区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日
(修士) Ⅰ期入試	2021年11月4日(木)	2021年11月28日(日)	2021年12月6日(月)	一次：2021年12月16日(木) 二次：2022年2月3日(木)
	2021年11月18日(木)			
(修士) Ⅱ期入試	2022年1月17日(月)	2022年2月13日(日)	2022年2月21日(月)	一次：2022年3月3日(木) 二次：2022年3月22日(火)
	2022年2月3日(木)			
(修士) Ⅲ期入試	2022年2月7日(月) 2022年2月24日(木)	2022年3月6日(日)	2022年3月14日(月)	2022年3月24日(木)

注1：願書受付は受付期間最終日の消印有効

但し、出願資格に疑義のある者は、受験できないことがあるので早めに相談すること

注2：入学手続は締切日必着

出願前に研究指導を希望する教員・研究テーマについて、研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。  
また、出願資格に疑義のある方も早めにご相談ください。  
(通信教育事務課) TEL：0866-22-9191 E-mail：tsushin@kiui.ac.jp  
URL：http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/rigaku/



#### (4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・卒業論文概要・成績証明書等〕及び面接

時 間	試 験 内 容	入 試 会 場
13：40～	受験上の注意，受験者の確認	岡 山 (p.27参照)
14：00～	面接（専攻分野・研究分野について）	

#### (5) 保健科学研究科 理学療法学専攻の概要

吉備国際大学大学院保健科学研究科理学療法学専攻では、理学療法士とともに保健師や看護師、ならびに作業療法士という保健科学領域における専門職が、研究活動を行うために必要な能力や、高度で専門的な業務に従事できる能力を養うことを目的に、2000年に修士課程を設置し、さらに2003年度に博士（後期）課程を設置しております。吉備国際大学大学院では、既存の保健科学研究科を基盤として、さらに理学療法士に対し大学院教育の機会を保障する事を目的として、大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学専攻 修士課程を設置しております。

選択科目（1科目4単位以上選択，1・2年次履修）は、理学療法学の基盤を為す保健科学の知識修得をねらいとしています。科目の編成として、多角的かつ全人的理解に基づくケアを検討する上で基盤を為す生理機能学・分子生物学・細胞組織学といった基礎医学について教授する「基礎保健科学特論」、内科学・老年期障害学・小児神経発達学といった臨床医学について教授する「臨床保健科学特論」、ならびにリハビリテーション・QOL・介護予防といった地域保健について教授する「地域保健科学特論」、計3科目から編成しています。

3科目ともに、保健科学に関する最新のトピックや研究テーマに係わる知識の習得をねらいとしていますが、研究テーマに直接係わらない内容であっても、学生の興味や臨床実践に最新の知見を応用したいという要望に応えるために選択科目として設定しています。

専門選択科目（2科目10単位以上選択，1～2年次履修）は、臨床疑問を研究テーマに具体化させるとともに、研究デザインや研究手続きにより解決を図る研究思考を深め、修士論文へと発展させることができるように学修が進められます。これには前記2つの研究領域に対応し「生活機能障害理学療法学特論」「運動機能障害理学療法学特論」、ならびに研究領域における技術的側面をスクーリングによる面接授業により教授する「生活機能障害理学療法学特論演習」「運動機能障害理学療法学特論演習」の、計4科目から編成しています。

総合科目（10単位，1～2年次履修）の「特別研究」は修士論文の作成を前提とし、各自の研究進捗状況に応じて指導教員や副指導教員が適切な指導を行い、修士論文の作成を進めていきます。

このようなカリキュラム構成のもと、修了要件として2年以上在籍し、必修科目3科目6単位と専門選択科目2科目10単位、総合科目1科目10単位を必修、選択科目のうち1科目4単位以上の、合計30単位以上を修得します。その上で研究テーマに沿った修士論文を完成させて提出し、修士論文審査に合格し、かつ所定の30単位以上を修得した方は、「修士（理学療法学）」の学位が授与されます。

#### (6) 開講科目（2021年度）

[必修科目]

保健科学研究法

理学療法学研究法

理学療法学研究法演習

[選択科目]

基礎保健科学特論

臨床保健科学特論

地域保健科学特論

[専門選択科目]

運動機能障害理学療法学特論

運動機能障害理学療法学特論演習

生活機能障害理学療法学特論

生活機能障害理学療法学特論演習

[総合科目]

特別研究

## (7) スクーリング日程 (2021年度参考)

期 間			場 所
夏 期	秋 期	冬 期	
2021年 8月27日(金) 2021年 8月29日(日)	2021年11月12日(金) 2021年11月14日(日)	2022年 1月21日(金) 2022年 1月23日(日)	吉備国際大学 (高梁キャンパス)

なお、印刷授業科目の科目修了試験は、冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

## (8) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については、講義時間以外の時間を利用して、個別相談や個別指導等が開催されるため、原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については、各自の負担となります。

## (9) 教育課程の編成

理学療法士が活躍する場は、医療ならびに保健福祉分野の各領域に渡る非常に広範なものとなり、且つ高度化・専門分化が進んできています。21世紀の保健科学領域において要求されているエビデンスに係わる諸問題の解決を促進させるために、臨床現場で抱える問題や疑問を研究に結びつける思考や技術を養う必要があると考えています。

通信制大学院は、入学生の多くが医療や保健福祉分野で臨床に従事する理学療法士であり、研究デザインや研究手続きに関する確かな知識と技術を教授することにより、臨床に根ざした優れた研究成果を生み出していく事が期待されています。こうした観点により、大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学専攻では、保健科学領域において理学療法学の学術的発展を担う教育研究者、ならびに科学的知見を理学療法実践に還元する指導的役割を担う、高度専門職としての理学療法士の養成を目的としています。同時に、「リサーチマインド・アンド・メソッド (Research Mind and Methods)」を基本的理念として掲げ、臨床現場で抱える諸問題を解決するための、研究方法論の教授に主眼を置いた教育課程を編成しています。

## (10) 通信教育の教育方法

### 「印刷授業」

印刷授業とは、主にテキスト教材を使用して、自宅で自学自習を進めていく方法です。

印刷授業では、本学が指定・推奨するテキスト・参考文献等を使用して自学自習を行います。

また、学修進度に応じて、個々の能力や関心事にも考慮したレポート課題が出題されます。レポート課題は1科目につき年3回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進捗を把握し綿密な指導を行うことで高水準の大学院教育を行います。

なお、すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の可否、科目修了試験受験の可否につきましては、別途通信教育事務課より通知があります。

### 「面接授業」(スクーリング)

面接授業とは、主に通学制の講義で行われている、教員との直接対面により学修を進めていく方法です。本研究科（通信制）で開設される面接授業は、理学療法学研究法演習（必修）、運動機能障害理学療法学特論演習及び生活機能障害理学療法学特論演習（専門選択科目）で、毎年9日間（夏期3日、秋期3日、冬期3日）、2年間で合計18日開催される予定です。院生全員が履修することで、一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

なお運動機能障害理学療法学特論と生活機能障害理学療法学特論は専門選択科目ですので、どちらかを選択して履修することとなります。

## (11) カリキュラム表・担当教員一覧 (2021年度)

(通信制) 保健科学研究科 理学療法学専攻 修士課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
必修科目	保健科学研究法	T	1	2	◎	教授 齋藤圭介 教授 藤田和宏 准教授 井上茂樹 准教授 森下元賀 非常勤講師 香川幸次郎	
	理学療法学研究法	T	1	2	◎	教授 齋藤圭介 教授 藤田和宏 准教授 井上茂樹 准教授 森下元賀 非常勤講師 香川幸次郎	
	理学療法学研究法演習	S	1	2	◎	教授 齋藤圭介 教授 藤田和宏 非常勤講師 香川幸次郎	
選択科目	基礎保健科学特論	T	1・2	4	○	教授 森井芳史 准教授 上嶋茂樹 准教授 中嶋正明	
	臨床保健科学特論	T	1・2	4	○	教授 高橋淳 教授 森井芳史 准教授 中嶋正明 非常勤講師 横井輝夫	
	地域保健科学特論	T	1・2	4	○	教授 河村顕治 准教授 藤三元 准教授 森下元賀	
専門選択科目	運動機能障害理学療法学特論	T	1~2	8	○	教授 河村顕治 教授 森井上嶋芳史 准教授 中嶋正明 准教授 森下元賀 非常勤講師 森横山元茂	
	運動機能障害理学療法学特論演習	S	1~2	2	○	教授 河村顕治 教授 森井上嶋芳史 准教授 中嶋正明 准教授 森下元賀 非常勤講師 森横山元茂	
	生活機能障害理学療法学特論	T	1~2	8	○	教授 齋藤圭介 教授 高原和宏 准教授 佐藤三正 非常勤講師 日横井輝夫	

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
専門選択科目	生活機能障害理学療法学特論演習	S	1~2	2	○	教授 齋藤圭介 教授 高橋和宏 教授 高原三正 准教授 佐藤正輝 非常勤講師 日藤高井 非常勤講師 横井	齋藤圭介 高橋和宏 高原三正 佐藤正輝 日藤高井 横井
総合科目	特別研究  *論文指導教員	T S	1~2	10	◎	教授 掛谷益子* 教授 河村顕介* 教授 齋藤圭淳* 教授 高橋富子* 教授 高田中町田子* 教授 長原榮和宏* 教授 原森芳史* 准教授 井上茂樹* 准教授 佐藤三矢* 准教授 中森正明* 准教授 森下元賀*	掛谷益子* 河村顕介* 齋藤圭淳* 高橋富子* 高田中町田子* 長原榮和宏* 原森芳史* 井上茂樹* 佐藤三矢* 中森正明* 森下元賀*

#### 修了要件

必修科目 3 科目 6 単位， 選択科目 1 科目 4 単位以上， 専門選択科目 2 科目 10 単位， 総合科目 1 科目 10 単位， 合計 30 単位以上を修得し， かつ必要な研究指導を受けた上で， 当該大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

T = 印刷授業科目      S = 面接授業科目（面接授業における事前事後の学修を含む）

T S = 印刷授業と面接授業の複合科目      ◎ = 必修授業科目      ○ = 選択授業科目

選択科目の下線つき担当者は， その科目の主担当者を示す。



## (12) 教員プロフィール (2021年度)

職名	教員氏名 (フリガナ)	専門・研究分野
研究科長/ 教授	高橋 淳* (タカハシ アツシ)	内科学, 血液・腫瘍内科学, 腫瘍生物学, 細胞生物学
教授	掛谷 益子* (カケヤ マスコ)	看護学生の基礎看護技術に関する研究, 感染管理教育に関する研究
教授	河村 顕治* (カワムラ ケンジ)	CKCによる変形性膝関節症の運動療法の研究, CKCのバイオメカニクス研究, 3次元動作解析と筋張力シミュレーション解析, ファインワイヤー針筋電図を用いた動作筋電図解析, 筋電気刺激を利用した生活習慣病改善のための研究
教授	齋藤 圭介* (サイトウ ケイスケ)	保健福祉領域の理学療法, 脳血管障害患者の自立支援ならびに効果判定指標の開発に関する研究, 地域高齢者の障害(生活機能低下) 予防に関する研究
教授	田中 富子* (タナカ トミコ)	地域における公衆衛生看護活動・ヘルスプロモーションと看護技術, 地域在住高齢者の介護予防や生活機能に影響する要因, 公衆衛生看護学実習における「健康教育」の学びと自己評価
教授	長町 榮子* (ナガマチ エイコ)	医療関連感染対策のための基礎的研究並びに細菌学的検討
教授	原田 和宏* (ハラダ カズヒロ)	脳卒中慢性期等の機能予後の検証および理学療法の効果検証, 二次性筋量減少の評価, 観察型の歩行動態評価に関する研究, リハニーズに関する研究, 地域高齢者の健康度アウトカムの創出
教授	森 芳史* (モリ ヨシフミ)	関節軟骨の発生・維持
准教授	井上 茂樹* (イノウエ シゲキ)	培養細胞における温熱刺激と電磁波刺激の効果に関する研究, 骨粗鬆症の脊柱変形における体幹筋力および骨折との関連, D-line Ankle (新型足首用サポーター) の有用性に関する研究
准教授	佐藤 三矢* (サトウ ミツヤ)	高齢者における「介護予防」や「運動器症候群の予防」に関する実践的取組, 高齢者におけるQOL向上への取組
准教授	中嶋 正明* (ナカジマ マサアキ)	物理療法, 運動学, 各疾患に対する運動療法の再検討, 関節軟骨の再生と物理的的刺激
准教授	森下 元賀* (モリシタ モトヨシ)	脳血管障害患者に対する理学療法, 嚥下障害の治療, 脳血管障害患者の運動障害の治療介入, 嚥下障害に対する口腔, 咽頭刺激

\*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては、本学研究科ホームページに掲載していますので  
ご確認ください。

URL : <http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/rigaku/>



## 大学院（通信制）保健科学研究科〔作業療法学専攻〕 修士課程

### (1) アドミッションポリシー・募集課程・募集定員及び修業年限

（アドミッションポリシー：求める人物像）

作業療法士として臨地活動や養成教育における資質と指導的役割のさらなる向上を目指し、「実践における疑問を研究で解く」という理念に共感した上で、作業療法学・作業科学に関する高度な技術を身につけ、対象となる人々の作業機能障害や心身機能障害を改善し、健康的な生活の構築に寄与できる高度な専門的職業人を志している人。

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
保健科学研究科	作業療法学専攻	修士課程	10名	2年

### (2) 出願資格

作業療法の実務経験が3年以上ある者で、2022年3月31日までに以下のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
- ⑦ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、大学における所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
- ⑧ 指定された専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を修了した者
- ⑨ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

※上記⑦、⑨により出願を願ひ出る者は、各願書受付期間の1ヶ月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

### (3) 募集日程

区分	願書受付期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日
(修士) Ⅰ期入試	2021年11月4日(木) ) 2021年11月18日(木)	2021年11月28日(日)	2021年12月6日(月)	一次：2021年12月16日(木) 二次：2022年2月3日(木)
(修士) Ⅱ期入試	2022年1月17日(月) ) 2022年2月3日(木)	2022年2月13日(日)	2022年2月21日(月)	一次：2022年3月3日(木) 二次：2022年3月22日(火)
(修士) Ⅲ期入試	2022年2月7日(月) ) 2022年2月24日(木)	2022年3月6日(日)	2022年3月14日(月)	2022年3月24日(木)

注1：願書受付は受付期間最終日の消印有効

但し、出願資格に疑義のある者は、受験できないことがあるので早めに相談すること

注2：入学手続は締切日必着

出願前に研究指導を希望する教員・研究テーマについて、研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。  
また、出願資格に疑義のある方も早めにご相談ください。  
(通信教育事務課) TEL：0866-22-9191 E-mail：tsushin@kiui.ac.jp  
URL：http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/sagyoo/



#### (4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・卒業論文概要・成績証明書等〕及び面接

時 間	試 験 内 容	入 試 会 場
13：40～	受験上の注意, 受験者の確認	岡 山 (p.27参照)
14：00～	面接 (専攻分野・研究分野について)	

#### (5) 保健科学研究科 作業療法学専攻の概要

吉備国際大学大学院保健科学研究科では、作業療法士や理学療法士、看護師、保健師という保健科学領域における専門職が、研究活動を行うために必要な能力や、高度で専門的な業務に従事できる能力を養うことを目的に、2000年に修士課程を設置し、さらに2005年度に博士（後期）課程を設置しております。さらに2010年度には、既存の保健科学研究科を基盤として、作業療法士に対し大学院教育の機会を保障する事を目的として、大学院（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻 修士課程を設置いたしました。

必修科目（3科目6単位、1年次履修）は、研究方法論の修得をねらいとしています。保健科学及び作業療法学研究に必要な知識基盤を構築します。

選択科目（1科目4単位以上選択、1または2年次履修）は、広い視野を養うために保健科学の知識習得をねらいとしています。科目の編成として、多角的かつ全人的理解に基づくケアを検討する上で基盤を為す整形外科学・神経科学・精神神経といった基礎領域について教授する「基礎保健科学特論」、神経心理学・感情社会学・小児神経学といった臨床領域について教授する「臨床保健科学特論」、ならびに作業科学・疫学・リハビリテーション連携科学といった地域領域について教授する「地域保健科学特論」の計3科目から編成しています。

専門選択科目（2科目10単位以上選択、1～2年次履修）は、臨床疑問を研究テーマに具体化させるとともに、研究デザインや研究手続きにより解決を図る研究思考を深め、修士論文へと発展させることができるように学修が進められます。これは2つの研究領域に対応し、「作業機能障害支援学特論」「心身機能障害支援学特論」、ならびに研究領域における技術的側面をスクーリングによる面接授業により教授する「作業機能障害支援学特論演習」「心身機能障害支援学特論演習」の計4科目から編成しています。

総合科目（10単位、1～2年次履修）の「特別研究」は修士論文の作成を前提とし、各自の研究進捗状況に応じて指導教員や副指導教員が適切な指導を行い、修士論文の作成を進めていきます。

このようなカリキュラム構成のもと、修了要件として2年以上在籍し、必修科目3科目6単位と総合科目1科目10単位を必修、選択科目のうち1科目4単位以上の、合計30単位以上を修得します。その上で研究テーマに沿った修士論文を完成させて提出し、修士論文審査に合格し、かつ所定の30単位以上を修得した方は、「修士（作業療法学）」の学位が授与されます。

#### (6) 開講科目（2021年度）

[必修科目]

保健科学研究法                      作業療法学研究法                      作業療法学研究法演習

[選択科目]

基礎保健科学特論                      臨床保健科学特論                      地域保健科学特論

[専門選択科目]

作業機能障害支援学特論                      作業機能障害支援学特論演習

心身機能障害支援学特論                      心身機能障害支援学特論演習

[総合科目]

特別研究

## (7) スクーリング日程 (2021年度参考)

期 間			場 所
夏 期	秋 期	冬 期	
2021年 8月27日(金) 2021年 8月29日(日)	2021年11月12日(金) 2021年11月14日(日)	2022年 1月21日(金) 2022年 1月23日(日)	吉備国際大学 (高梁キャンパス)

なお、印刷授業科目の科目修了試験は、冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

## (8) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については、講義時間以外の時間を利用して、個別相談や個別指導等が開催されるため、原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については、各自の負担となります。

## (9) 教育課程の編成

作業療法士が活躍する場は、医療ならびに保健福祉分野の各領域に渡る非常に広範なものとなり、かつ高度化・専門分化が進んできています。21世紀の保健科学領域において要求されている諸問題の解決を促進させるために、臨床現場で抱える問題や疑問を研究に結びつける思考や技術を養う必要があると考えています。

通信制大学院は、入学生の多くが医療や保健福祉分野で臨床に従事する作業療法士であり、研究デザインや研究手続きに関する確かな知識と技術を教授することにより、臨床に根ざした優れた研究成果を生み出していく事が期待されています。こうした観点により、大学院（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻では、保健科学領域において作業療法学の学術的発展を担う教育研究者、ならびに様々な理論的背景を作業療法実践に還元する指導的役割を担う、高度専門職としての作業療法士の養成を目的としています。そこで、「理論に基づいた作業療法実践 (Theory Based Occupational Therapy)」を基本的理念として掲げ、臨床現場で抱える諸問題を解決するための、研究方法論に主眼を置いた教育課程を編成しています。

## (10) 通信教育の教育方法

### 「印刷授業」

印刷授業とは、主にテキスト教材を使用して、自宅で自学自習を進めていく方法です。

印刷授業では、本学が指定・推奨するテキスト・参考文献等を使用して自学自習を行います。

また、学修進度に応じて、個々の能力や関心事にも考慮したレポート課題が出題されます。レポート課題は1科目につき年3回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進捗を把握し綿密な指導を行うことで高水準の大学院教育を行います。

なお、すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の可否、科目修了試験受験の可否につきましては、別途通信教育事務課より通知があります。

### 「面接授業」(スクーリング)

面接授業とは、主に通学制の講義で行われている、教員との直接対面により学修を進めていく方法です。本研究科（通信制）で開設される面接授業は、作業療法学研究法演習（必修）、作業機能障害支援学特論演習及び心身機能障害支援学特論演習（専門選択科目）で、毎年9日間（夏期3日、秋期3日、冬期3日）、2年間で合計18日開催される予定です。院生全員が履修することで、一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

なお作業機能障害支援学特論と心身機能障害支援学特論は専門選択科目ですので、どちらかを選択して履修することとなります。

## (11) カリキュラム表・担当教員一覧 (2021年度)

(通信制) 保健科学研究科 作業療法学専攻 修士課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
必修科目	保健科学研究法	T	1	2	◎	講師 講師 講師	寺岡睦 三宅優紀 山本倫子
	作業療法学研究法	T	1	2	◎	准教授 講師 講師	狩長弘親 三宅優紀 山本倫子
	作業療法学研究法演習	S	1	2	◎	教授 准教授 准教授 講師 非常勤講師	京極真幸 岩田美親 狩長弘親 寺岡睦 小林隆司
選択科目	基礎保健科学特論	T	1・2	4	○	教授 准教授 講師	中角祐治 狩長弘親 山本倫子
	臨床保健科学特論	T	1・2	4	○	准教授 講師 講師	岩田美幸 寺岡睦 山本倫子
	地域保健科学特論	T	1・2	4	○	准教授 准教授 講師	岩田美幸 狩長弘親 三宅優紀
専門選択科目	作業機能障害支援学特論	T	1～2	8	○	教授 准教授 准教授 講師 講師	京極真幸 岩田美親 狩長弘親 寺岡睦 三宅優紀
	作業機能障害支援学特論演習	S	1～2	2	○	教授 准教授 准教授 講師 講師	京極真幸 岩田美親 狩長弘親 寺岡睦 三宅優紀
	心身機能障害支援学特論	T	1～2	8	○	教授 准教授 講師 非常勤講師	中角祐治 狩長弘親 山本倫子 小林隆司
	心身機能障害支援学特論演習	S	1～2	2	○	教授 准教授 講師 非常勤講師	中角祐治 狩長弘親 山本倫子 小林隆司

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
総合科目	特別研究	T S	1～2	10	◎	教授	京 極 真*
						教授	竹 崎 和子*
						教授	柘 野 浩子*
						教授	寺 崎 智行*
						教授	中 角 祐治*
						教授	中 瀬 克己*
						教授	中 服 部 俊夫*
						准教授	岩 田 美幸*
						准教授	狩 長 弘親*
						講師	寺 岡 優 睦紀*
講師	山 宅 本 倫 子						
						*論文指導教員	

修了要件

必修科目 3 科目 6 単位， 選択科目 1 科目 4 単位以上， 専門選択科目 2 科目 10 単位， 総合科目 1 科目 10 単位， 合計 30 単位以上を修得し， かつ必要な研究指導を受けた上で， 当該大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

T = 印刷授業科目      S = 面接授業科目（面接授業における事前事後の学修を含む）

T S = 印刷授業と面接授業の複合科目      ◎ = 必修授業科目      ○ = 選択授業科目

必修科目， 選択科目の下線つき担当者は， その科目の主担当者を示す。

## (12) 教員プロフィール (2021年度)

職名	教員氏名 (フリガナ)	専門・研究分野
教授	京極 真* (キョウゴク マコト)	信念対立解明アプローチとOBP2.0に関する基礎・応用研究
教授	竹崎 和子* (タケサキ カズコ)	リハビリテーション看護, 看護管理, 看護教育
教授	柘野 浩子* (ツゲノ ヒロコ)	成人看護学, 看護基礎教育, 医療安全
教授	寺崎 智行* (テラサキ トモユキ)	小児科学・小児神経科学
教授	中角 祐治* (ナカズミ ユウジ)	整形外科学, 臨床神経生理学, 上肢機能の電気生理学的解析, 随意運動障害の治療
教授	中瀬 克己* (ナカセ カツミ)	感染症疫学, 健康危機管理
教授	服部 俊夫* (ハットリ トシオ)	感染症, 血液学, 内科学, 災害医学
准教授	岩田 美幸* (イワタ ミユキ)	基礎作業学・作業療法教育
准教授	狩長 弘親* (カリナガ ヒロチカ)	遂行機能障害の評価に関する研究, 高次脳機能障害者の社会生活支援
講師	寺岡 睦* (テラオカ ムツミ)	作業機能障害, 信念対立解明アプローチ, OBP2.0, 作業科学, 作業療法理論
講師	三宅 優紀* (ミヤケ ユキ)	予防医学, 作業療法学, 園芸療法, スポーツ科学, 作業機能障害 の疫学研究, 高齢者施設における園芸療法の実践と効果研究, コ アエクササイズによる体幹筋賦活のメカニズム解明と介入研究
講師	山本 倫子 (ヤマモト トモコ)	精神障害リハビリテーションについて, 労働者に関する研究

\*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては、本学研究科ホームページに掲載していますので  
ご確認ください。

URL : <http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/sagyo/>



## 大学院（通信制）心理学研究科〔心理学専攻〕博士（後期）課程

### (1) アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

(アドミッションポリシー：求める人物像)

すでに修得している心理学の方法論を基礎に高度に専門的な研究を行い得る人材，あるいは臨床心理士としての活動で得たデータを学位論文にまとめ，さらに社会に貢献する人材を育成します。求める人材像は，心理学，臨床心理学に関して専門知識を修得しているとともに，今まで蓄積したデータで博士論文を作成することのできる人。

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限	学位
心理学研究科	心理学専攻	博士（後期）課程	3名	3年	博士（心理学）

### (2) 出願資格

2022年3月31日までに以下のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者
- ② 外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し，修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 我が国において，外国の大学院相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了し，修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 大学等を卒業し，大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で，大学院において，修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者
- ⑦ 本大学院において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で，24歳に達した者。

注1：学位とは，心理学系の学位に限ります。

注2：記⑥，⑦により出願を願ひ出る者は，各願書受付期間の1ヶ月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

### (3) 募集日程

区分	願書受付期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日
(博士) I期入試	2022年1月17日(月) ) 2022年2月3日(木)	2022年2月13日(日)	2022年2月21日(月)	一次：2022年3月3日(木) 二次：2022年3月22日(火)

注1：願書受付は受付期間最終日の消印有効

但し，出願資格等の事前確認が必要となる方は，早めにご相談ください。

注2：入学手続は締切日必着

出願前までに指導希望教員から入学後の研究指導についての内諾を得てください。具体的な流れについては，「(5)出願に際して」を確認ください。

なお，学修の進め方やスクーリング等についての質問は，研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。

また，出願資格に疑義のある方も早めにご相談ください。

(通信教育事務課) TEL：0866-22-9191 E-mail：tsushin@kiui.ac.jp

URL：http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/shinri/





#### (4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・事前課題（小論文）等〕及び面接により統合して選考する。

時 間	試 験 内 容	入 試 会 場
13：40～	受験上の注意，受験者の確認	岡 山 (p.27参照)
14：00～	面接〔事前課題（小論文）についての口頭試問及び 専攻分野・研究分野について〕	

#### (5) 出願に際して

博士（後期）課程では高度な専門性が要求されますので，出願前までに指導希望教員から入学後の研究指導について内諾を得てください。具体的な流れについては以下のとおりです。

2021年12月15日(水)大学必着で，本研究科ホームページ（<http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/shinri/>）に掲載してある本学所定の『研究計画書』に氏名・略歴（学歴・職歴），資格・免許，所属学会，修士論文題目，指導希望教員，2,000～3,000字程度の研究計画（希望する博士論文のテーマ，先行研究の概観と問題の所在，目的，方法，分析の方針，研究の新奇性，等）を記述して，受付期間内にWEB入学相談メールに添付して送信してください。

なお，期日までに『研究計画書』の提出がない場合には，出願することはできません。

※出願資格の修士の学位とは，「心理学系の学位」（修士論文の内容が心理学関連の論文も可）に限ります。

※論文指導教員の専門分野・研究テーマについては，研究科ホームページ（<http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/shinri/>）の「教員一覧」にてご確認ください。

※博士課程では高度な専門性が要求されますので，本学の担当教員で指導が可能か否か，提出された『研究計画書』で判断させていただいております。

※その他の質問については，研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。

#### (6) 心理学研究科の概要

吉備国際大学（通信制）大学院心理学研究科心理学専攻博士（後期）課程は，高度な心理学的研究活動・教育活動・臨床的実践活動を行うことが可能となるように，当該の分野で指導的能力を発揮できる人材の養成を担う先駆的学位授与機関を目指しています。

まず，入学前の研究姿勢を重視します。すなわち，課程3年（在籍期間3年～6年）で学位論文が完成するように，先行研究の概観，研究目的，方法やデータ収集の具体性，データの分析方法など，綿密な研究計画が立案されていることが入学にあたっての必須条件となります。また，「博士」という学位に相応しい論文を完成させるために，新奇性・論理性・客観性とその研究計画の段階で窺えるか否かをも判定します。入学後は，各自の研究が，心理学系の学術誌（学会査読誌）に掲載されるように，各自のセルフコントロールのもと研究のオリジナリティが発揮できるよう研究成果の蓄積に向けて邁進してください。それは決して容易なことではありません。入学後の履修・研究指導では，懇切丁寧な取り組みを心がけ，スタッフが一丸となって，「博士（心理学）」が得られるように指導を進めて参ります。

通信制・心理学研究科博士課程は，全国的に見ても希有な存在で，2007年の発足以来，今までに12名の学位取得者を輩出しています。

#### (7) 開講科目（2021年度）

〔選択必修科目〕

〈基礎領域〉

高次脳機能研究

認知生理心理学研究

生涯発達適応心理学研究

認知行動心理学研究

〈応用領域〉

臨床行動心理学研究

心理療法学研究

精神医学研究

発達障害学研究

[必修科目]  
研究指導

## (8) スクーリング日程 (2021年度参考)

開講科目	年次	期 間		場 所
		夏 期	冬 期	
研究指導	1～3	2021年7月31日(土) 2021年8月1日(日)	2022年2月5日(土) 2022年2月6日(日)	吉備国際大学 (岡山駅前キャンパス)

なお、印刷授業科目の科目修了試験は、冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

## (9) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については、講義時間以外の時間を利用して、個別相談や個別指導等が開催されるため、原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については、各自の負担となります。

## (10) 教育課程の編成

博士（後期）課程では、高度に専門的な研究遂行力・実践能力の向上を図りたいと考えている大学院生や、既に大学教育の場や臨床現場で活躍する心理専門職の方々の「学位」取得の期待に応えられるようカリキュラム構成を行っています。

具体的には、まず、選択必修科目を「基礎領域」と「応用領域」に分類します。「基礎領域」は、高次脳機能研究、認知生理心理学研究、生涯発達適応心理学研究、認知行動心理学研究の4科目、「応用領域」では、臨床行動心理学研究、心理療法学研究、精神医学研究、発達障害学研究所の4科目から構成されています。

これら2領域8科目から、それぞれの領域で1科目ずつ以上選択し、4単位以上を修得する必要があります。そのような選択必修科目を修得すると並行して、各テーマに対する研究成果をまとめあげる科目として「研究指導」を位置づけています。博士論文に係わる研究・指導を研究科で3年以上継続して受けた上で博士論文を提出し、その審査に合格した者に対して博士（心理学）の学位が授与されます。

## (11) 通信教育の教育方法

### 「印刷授業」

印刷授業は、主にテキスト教材を使用して、自宅で自学自習を進めていく方法です。

本研究科で開設される、全ての科目において印刷授業が行われます。

印刷授業では、本学が指定・推奨するテキスト・参考文献等を使用して自学自習を行います。また、学修進度に応じて、個々の能力や関心事にも考慮したレポート課題が出題されます。レポート課題は1科目につき年5回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進捗を把握し綿密な指導を行うことで高水準の大学院教育を行います。

なお、すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。

レポート課題の合否、科目修了試験受験の合否につきましては、別途通信教育事務課より通知があります。

### 「面接授業」(スクーリング)

面接授業とは、主に通学制の講義で行われている、教員との直接対面により学修を進めていく方法です。本研究科（通信制）で開設される面接授業は、研究指導（必修）のみで、毎年4日間（夏期2日、冬期2日）3年間で合計12日間開催される予定です。院生全員が履修することで、一定期間に於ける集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

(12) カリキュラム表・担当教員一覧（2021年度）

（通信制）心理学研究科 心理学専攻 博士（後期）課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
基礎領域	高次脳機能研究	T	1・2・3	2	○	非常勤講師	田 尻 直 輝
	認知生理心理学研究	T	1・2・3	2	○	准教授	橋 本 翠
	生涯発達適応心理学研究	T	1・2・3	2	○	教授	三 宅 俊 治
	認知行動心理学研究	T	1・2・3	2	○	教授	森 井 康 幸
応用領域	臨床行動心理学研究	T	1・2・3	2	○	教授	藤 吉 晴 美
	心理療法学研究	T	1・2・3	2	○	教授	津 川 秀 夫
	精神医学研究	T	1・2・3	2	○	教授	森 信 繁
	発達障害学研究	T	1・2・3	2	○	非常勤講師	日 上 耕 司
研究指導	T S	1～3	12	◎	教授 教授 教授 教授 教授 准教授	三 宅 俊 治 <sup>*②</sup> 藤 吉 晴 美* 森 井 康 幸* 森 信 繁* 津 川 秀 夫 橋 本 翠	
		*論文指導教員					

修了要件

各領域から1科目2単位以上，必修科目1科目12単位，合計16単位以上を修得し，かつ必要な研究指導を受けた上で，当該大学院の行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

\* T = 印刷授業科目    T S = 印刷授業と面接授業の複合科目

◎ = 必修授業科目    ○ = 選択授業科目

② 2022年度は新規の指導院生の受け入れを行いません。

(13) 教員プロフィール (2021年度)

職名	教員氏名 (フリガナ)	専門・研究分野
研究科長／ 教授	三宅 俊治* <sup>註</sup> (ミヤケ シュンジ)	健常不安に関する研究, 生涯発達心理学的視点からみた適応行動の分析 (註2022年度「研究指導」の指導院生の受け入れは行いません。)
教授	藤吉 晴美* (フジヨシ ハルミ)	臨床心理援助, 精神科臨床, 地域母子保健, 臨床動作法における短期改善要因に関する研究, ASDの早期発見に関する研究
教授	森井 康幸* (モリイ ヤスユキ)	学習, 記憶の心理学, 教育・発達心理学
教授	森信 繁* (モリノブ シゲル)	精神医学
教授	津川 秀夫 (ツガワ ヒデオ)	エリクソニアン・アプローチ, ブリーフセラピー, 家族療法, 不登校の対応と未然防止, 不安・うつ・PTSD等の治療法の開発
准教授	橋本 翠 (ハシモト ミドリ)	生理心理学, 実験心理学, 音楽認知心理学, 防災心理学

\*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては、本学研究科ホームページに掲載していますのでご確認ください。

URL <http://kiui.jp/pc/tsushin/grad/shinri/>



## 共 通 事 項

### (1) 出願書類等

#### 修士課程

##### ・ 連合国際協力研究科

- ① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
- ② 小論文（本学所定様式）
- ③ 成績証明書（厳封したもの）
- ④ 卒業（見込）証明書
- ⑤ 卒業論文概要，又はそれに相当するもの（任意のA4用紙に論文形式で記述すること）  
※卒業論文を作成していない場合は，その旨を任意の用紙に記入して提出
- ⑥ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科以外の研究科用）
- ⑦ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）  
※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，X線検査，診察所見など）  
※入試日から1年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
- ⑧ 返信用宛名シール（本学所定様式）
- ⑨ 入学検定料免除  
※2022年度入学者選抜に限って，入学検定料免除の特別措置を実施します。
- ⑩ 社会人として受験する場合には，勤務先等の長の受験許可書（様式任意）  
※添付できない場合には，その事情を任意の用紙へ記入して提出

##### ・ 保健科学研究科

- ① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
- ② 成績証明書（厳封したもの）
- ③ 卒業（見込）証明書
- ④ 卒業論文概要，又はそれに相当するもの（任意のA4用紙に論文形式で記述すること）  
※卒業論文を作成していない場合は，その旨を任意の用紙に記入して提出
- ⑤ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科用）
- ⑥ 理学療法士又は作業療法士の国家資格免許証の写し
- ⑦ 同意書（本学所定用紙）
- ⑧ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）  
※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，X線検査，診察所見など）  
※入試日から1年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
- ⑨ 返信用宛名シール（本学所定様式）
- ⑩ 入学検定料免除  
※2022年度入学者選抜に限って，入学検定料免除の特別措置を実施します。

大学院の入学試験の出願に際して，個別の入学資格審査を希望する場合，各出願受付開始日の2週間前（大学必着）までに「入学試験出願審査申請書」を入試広報室へ提出してください。  
なお，書類はメール添付にて送信いたしますので，通信教育事務課（tsushin@kiui.ac.jp）までご連絡ください。  
※成績証明書等のお取り寄せが必要になりますので，日程に余裕をもってご連絡ください。



#### 博士（後期）課程

##### ・ 心理学研究科

- ① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
- ② 小論文（本学所定様式）
- ③ 成績証明書（厳封したもの）
- ④ 修了（見込）証明書
- ⑤ 修士論文の写し又は実社会における研究活動報告書
- ⑥ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科以外の研究科用）
- ⑦ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）

- ※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，X線検査，診察所見など）
- ※入試日から1年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
- ⑧ 返信用宛名シール（本学所定様式）
- ⑨ 入学検定料免除
  - ※2022年度入学者選抜に限って，入学検定料免除の特別措置を実施します。
- ⑩ 社会人として受験する場合には，勤務先等の長の受験許可書（様式任意）
  - ※添付できない場合には，その事情を任意の用紙へ記入して提出

2021年12月15日(水)までに本学所定の『研究計画書』を提出してください。指導希望教員から入学後の研究指導についての了承を得ていない方は，出願することはできません。具体的な流れについては以下のとおりです。

※博士論文では，高度な専門性が要求されますので，本学の担当教員で指導が可能か否か，提出された『研究計画書』で判断させていただいております。

※その他の質問については，研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。出願に疑義のある方も早めにご相談ください。



## (2) 出願方法及び出願先

### ① 出願方法

上記の出願書類一式を「書留速達」で郵送してください。出願書類受付完了後，受験票を送付します。

※身体的理由等により，受験の際に特別な配慮が必要となる場合には，事前に入試広報室へ相談してください。

### ② 出願先

〒700-0022 岡山県岡山市北区岩田町2-5  
吉備国際大学 入試広報室

## (3) 合格発表及び入学手続

### ① 合格発表

可否結果については，合格・不合格にかかわらず本人宛に郵便で通知し，学内掲示による合格者の発表は行いません。なお，電話等による可否の問い合わせは受け付けません。

### ② 入学手続

合格者には，合格通知とともに「入学手続の手引」を送付しますので，よく読んで指定の期日までに手続を完了してください。期日までに手続完了しない場合には，入学辞退として取り扱います。

#### A) 学費の納入

入学手続締切日までに，本学所定の振込用紙で，指定銀行へ納入してください。

※入学金を含む前期分を入学手続期限内に，後期分の学納金は銀行引落としになります。（詳しくは会計課より連絡します。）

#### B) 提出書類

2022年3月25日(金)までに，次の書類を提出してください。

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 写真1枚（縦4cm×横3cm）
- c. 卒業証明書又は修了証明書
  - ※出願時に見込み証明書を提出した者のみ。
- d. その他本学が指示する書類

### ③ 入学辞退

都合により，本学への入学を辞退しようとする場合には，2022年3月25日(金)までに書面により必ず入試広報室へ届け出てください。

#### (4) 個人情報の取り扱いについて

本学では、資料請求や出願書類などにより収集した「個人情報」を入学試験の合格発表の資料として利用することは当然ですが、合格者への入学手続きに関連した案内発送などにも利用させていただきます。また、不合格者ならびに入学辞退者の「個人情報」は、一定期間保管管理した後に適切に削除いたします。

なお、本学を運営する順正学園では、各設置校が保有する「個人情報」の適正な収集、利用、管理、保護を目的とする「順正学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の保護に努めております。

#### (5) 学費（2022年度）

連合国際協力研究科，心理学研究科

項目	春学期（前期）	秋学期（後期）	合計
入学金	150,000円	-	150,000円
授業料	365,000円	365,000円	730,000円
合計	515,000円	365,000円	880,000円

保健科学研究科

項目	春学期（前期）	秋学期（後期）	合計
入学金	150,000円	-	150,000円
授業料	415,000円	415,000円	830,000円
合計	565,000円	415,000円	980,000円

##### ・順正学園提携学費ローンについて

国民生活金融公庫や銀行の教育ローンを利用することもできますが、本学では希望者に対し信販会社（株式会社ジャックス、株式会社オリエントコーポレーション・株式会社セディナ）との提携により、クレジットを利用し、入学金を除く学費を納入していただく制度もあります。

この契約は申込者と信販会社とのクレジット契約で、この契約により申込者に代わり信販会社が学納金を支払い、申込者が信販会社に対し、月々返済していただくこととなります。申込み方法については、入学手続き書類送付時にご案内いたします。

※入学金は納入期限までにお振込みください。

※中途退学や受講の意志がなくなった場合もクレジットの返済義務は残ります。

※教育ローンは、春学期（前期）と秋学期（後期）に分けて申込むことも可能です。

※審査結果により、学費ローンを利用できない場合もありますので、予めご了承ください。

#### (6) 新入生オリエンテーションについて

本学では、入学される方を対象に新入生オリエンテーションを実施しています。

このオリエンテーションでは、事務手続きやWeb学修支援システムについての説明、及び各研究科に分かれての履修指導や研究指導教員の決定などを行います。これから学修を進める上で、重要な内容となりますので、必ずご出席ください。

日時：2022年3月26日(土) 13時～16時（予定） 受付12時30分

場所：吉備国際大学 高梁キャンパス（岡山県高梁市伊賀町8）

※今後の社会情勢等によりオンラインで実施する場合があります。

#### (7) 長期履修制度について（修士課程）

この制度は、2年間の修士課程標準修業年限を超えて計画的な教育課程の履修によって修了を目

指す制度です。

職業を有する学生の方で2年間での修了には履修計画上の困難がある場合には、この制度を利用して長期にわたる計画的履修が認められることがあります。

本学では、修士課程において標準修業年限に2年を加えた期間内の長期履修を申請することができます。


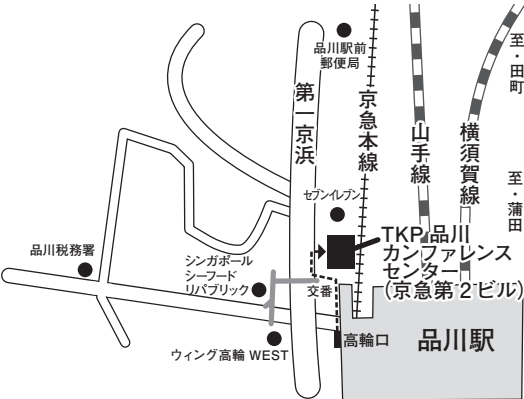
また、この制度は、入学当初通常の修業年限で修了することを予定していたもの、異動等により学修が困難となった方でも、休学や退学することなく、学修を継続することも可能です。

## (8) 入学前の既修得単位の認定について

本学大学院入学前に他の大学院において履修した授業科目について修得した単位を、教育上有益と認めるときは、10単位を超えない範囲で入学後の本研究科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

入学前の既修得単位の認定を希望する場合、新入生オリエンテーションで「既修得単位認定申請書」をお渡しいたしますので、オリエンテーション終了後10日以内に申請手続きを行ってください。なお、提出書類として「既修得単位認定申請書」の他、「既修得科目の成績証明書（大学院）」「既修得科目の講義内容が分かる書類（シラバス等）」が必要になりますので、事前にご準備をお願いいたします（期日を過ぎての申請はできませんのでご注意ください）。

## (9) 入試会場

入試会場	交通機関	案内図
<p>〈岡山会場〉</p> <p>吉備国際大学 岡山キャンパス (岡山市北区奥田西町5-5) 〈全研究科〉</p>	<p>JR大元駅から 徒歩10分</p>	
<p>〈東京会場〉</p> <p>TKP 品川カンファレンスセンター (港区高輪3-25-23京急第2ビル) 〈連合国際協力研究科のみ〉</p>	<p>JR京浜東北線 品川駅 高輪口から 徒歩3分</p> <p>JR山手線 品川駅 高輪口から徒歩3分</p> <p>JR横須賀線 品川駅 高輪口から 徒歩3分</p> <p>JR東海道本線 品川駅 高輪口から 徒歩3分</p> <p>東海道新幹線 品川駅 高輪口から 徒歩3分</p> <p>京急本線 品川駅から 徒歩4分</p>	



(10) 志願票記入例

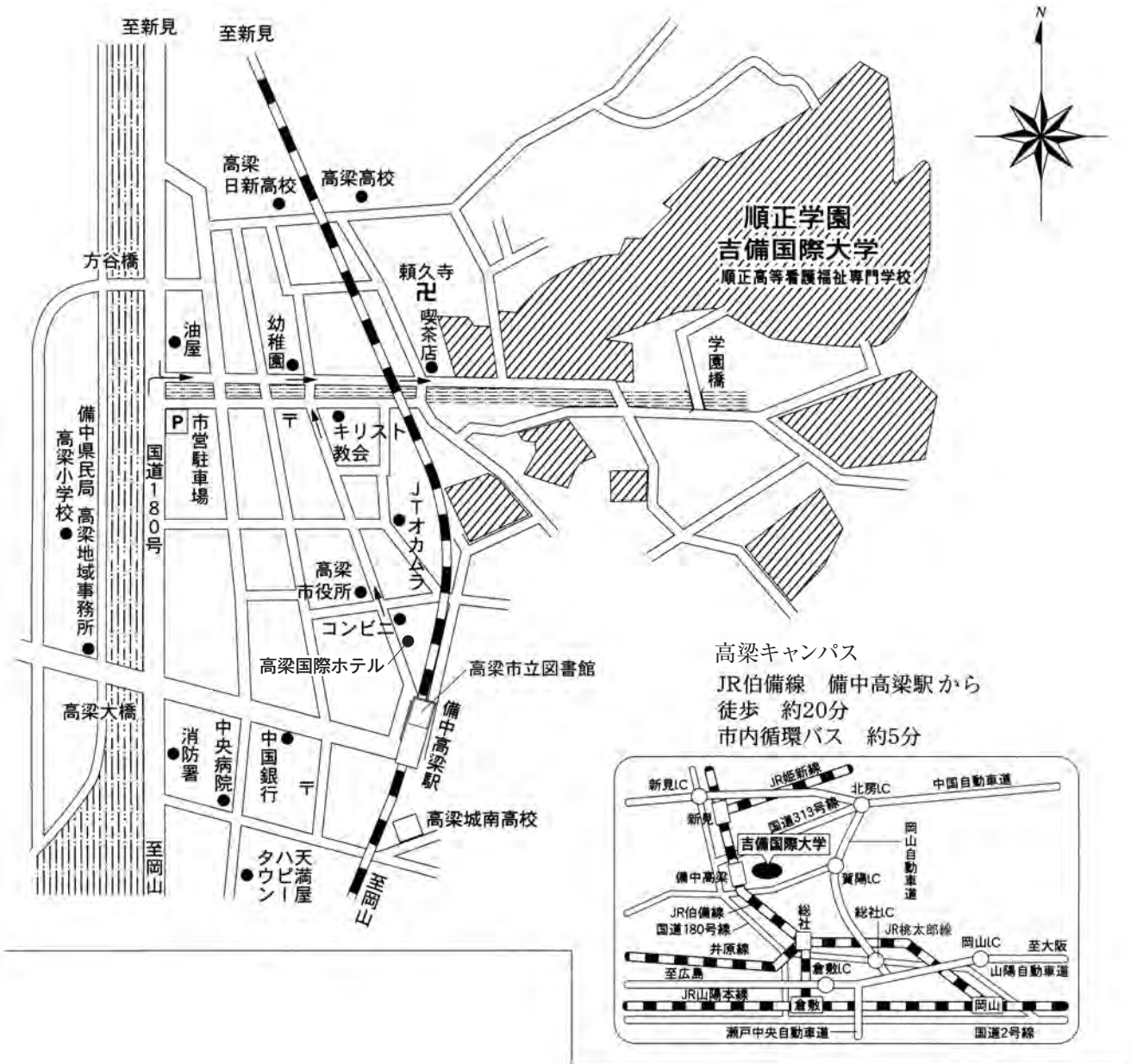
受験票宛先：

- (1) 受験票が確実に届くように、郵便番号、住所、氏名を正確に記入してください。
- (2) 返信用切手速達郵便分を必ず貼ってください。

<p style="text-align: center;">速 達 郵便はがき</p> <p>〒716-8508</p> <p>(住所) 岡山県高梁市 伊賀町 8</p> <p>切手貼付</p> <p style="text-align: center;">受験票 (C)</p> <p style="text-align: center;">(氏名) 順正 花子 様</p> <p>連合国際協力 研究科 国際協力 専攻 修士 課程</p> <p>↑ 志望研究科を記入してください。</p> <p>受験番号</p> <p>受験地 (コード) 東京 (01) 岡山 (04)</p>	<p style="text-align: center;">受付票 (D)</p> <p style="text-align: center;">※ (受付 月 日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">氏名</td> <td>順正 花子</td> </tr> <tr> <td>〒</td> <td>716-8508</td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td>岡山県高梁市 伊賀町 8</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td>(0866) 22-3517</td> </tr> <tr> <td>受験番号</td> <td style="background-color: #cccccc;">※</td> </tr> <tr> <td>受験地</td> <td>岡山</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; text-align: right;">(切り離してください)</p>	氏名	順正 花子	〒	716-8508	現住所	岡山県高梁市 伊賀町 8	TEL	(0866) 22-3517	受験番号	※	受験地	岡山
氏名	順正 花子												
〒	716-8508												
現住所	岡山県高梁市 伊賀町 8												
TEL	(0866) 22-3517												
受験番号	※												
受験地	岡山												

受験地コード：東京は「01」、岡山は「04」に○を付けてください。

# スクーリング会場交通案内図

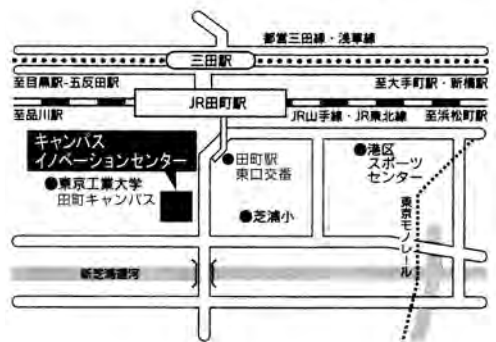


南あわじ志知キャンパス  
 JR「舞子駅」からバスで50分  
 「陸の港西淡」バス停下車すぐ



岡山キャンパス  
 JR瀬戸大橋線「大元駅」下車  
 徒歩15分

岡山駅前キャンパス  
 JR「岡山駅」東口から徒歩5分



キャンパス・イノベーションセンター  
 JR山手線・京浜東北線田町駅から徒歩1分  
 都宮三田線・浅草線三田駅から徒歩5分

